

民事執行法の改正により入札時に
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に
該当しない旨の

陳 述 書

入札する日において発行後 3 か月以内の

住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後 3 か月を超えるものを提出した場合、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第 2 1 部（民事執行センター）執行官室不動産部

☎03-5721-6395

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 1月 7日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 鈴木 知 保

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 1月22日 午前 9時00分から 令和 8年 1月29日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 2月 4日 午前 9時30分 場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 2月13日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所民事第21部
特別売却 実施期間	令和 8年 2月 5日 午前 9時20分から 令和 8年 2月 9日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 1月 7日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



913

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	37,880,000 30,304,000	一括	7,576,000	72,614	15,559
1	420,000				
2	25,170,000				
3	12,290,000				



物件目録

1 所 在 杉並区和泉四丁目
 地 番 373番2
 地 目 宅地
 地 積 104.81平方メートル

(現況)

地 目 公衆用道路

共有者 A 持分26430分の2000
 共有者 B 持分26430分の2405

2 所 在 杉並区和泉四丁目
 地 番 373番14
 地 目 宅地
 地 積 68.54平方メートル

共有者 A 持分4405分の2000
 共有者 B 持分4405分の2405

3 所 在 杉並区和泉四丁目373番地14
 家屋 番号 373番14
 種 類 居宅
 構 造 木造陸屋根スレート葺3階建
 床 面 積 1階 25.24平方メートル
 2階 38.20平方メートル
 3階 28.62平方メートル

所有者 B



物 件 明 細 書

令和 7年11月27日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 鈴木 知 保

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tシステムのお知らせメニューにも登載されています。



11

物 件 目 録

- 1 所 在 杉並区和泉四丁目
 地 番 373 番 2
 地 目 宅地
 地 積 104.81 平方メートル
 (現況)
 地 目 公衆用道路
 共有者 A 持分 26430 分の 2000
 共有者 B 持分 26430 分の 2405

- 2 所 在 杉並区和泉四丁目
 地 番 373 番 14
 地 目 宅地
 地 積 68.54 平方メートル
 共有者 A 持分 4405 分の 2000
 共有者 B 持分 4405 分の 2405

- 3 所 在 杉並区和泉四丁目 373 番地 14
 家屋 番号 373 番 14
 種 類 居宅
 構 造 木造陸屋根スレート葺 3 階建
 床 面 積 1 階 25.24 平方メートル
 2 階 38.20 平方メートル
 3 階 28.62 平方メートル
 所有者 B

令和7年（ケ）第 382号
令和7年 9月11日 受理
令和7年10月16日 提出
（評価人 梅本 淳史 ）

現況調査報告書

東京地方裁判所
執行官 岡 克 吉

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 杉並区和泉四丁目
地 番 373番2
地 目 宅地
地 積 104.81平方メートル
共有者 A 持分26430分の2000
共有者 B 持分26430分の2405
- 2 所 在 杉並区和泉四丁目
地 番 373番14
地 目 宅地
地 積 68.54平方メートル
共有者 A 持分4405分の2000
共有者 B 持分4405分の2405
- 3 所 在 杉並区和泉四丁目373番地14
家屋 番号 373番14
種 類 居宅
構 造 木造陸屋根スレート葺3階建
床 面 積 1階 25.24平方メートル
2階 38.20平方メートル
3階 28.62平方メートル
所有者 B

(土地・建物用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	杉並区和泉4丁目44番44号	
土地	物件1、2	
現況地目	■宅地(物件2) ■公衆用道路(物件1) □ (物件)	
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □	
占有者及び占有状況	■共有者B □その他の者 上記の者が上記物件2土地に下記建物を所有し、占有している。 □「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件3	
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる(□主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:	
物件目録にない附属建物	■ない □ある — 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	■所有者 □その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している。 □「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	■ない □ある [地方裁判所 支部 平成 年() 第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
B (土地共有者兼建物所有者)	1 物件3建物は、私が居宅として使用しており、母である物件2土地共有者Aも同居しています。 2 物件2土地を物件3建物の敷地として使用するにあたり、物件2土地共有者Aとの間に契約等は特にありません。 (令和7年9月30日面接聴取)

執行官の意見

- 1 本件対象物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 物件3建物の占有状況は、表札の表示、建物所有者 B あてガス、水道各使用量通知書の存在及び関係人の陳述並びに現場の状況から、2枚目記載のとおり報告する。

以 上

(調査経過用)

調査の経過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年9月19日 14:40-15:00	物件所在地	☒ 物件確認 ☒ 物件調査 ☒ 占有調査 ☒ 写真撮影 ☐ 図面作成 ☒ 居住者に対し、通知書・照会書差置き
令和7年9月30日 12:10-12:30	物件所在地	☒ 物件確認 ☒ 物件調査 ☒ 占有調査 ☒ 写真撮影 ☒ 図面作成 ☒ 評価人を同行 ☒ 土地共有者兼建物所有者 B に 面接聴取
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		

(特記事項)

☒ 令和7年9月30日
 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
 休日・夜間執行許可の提示をした。

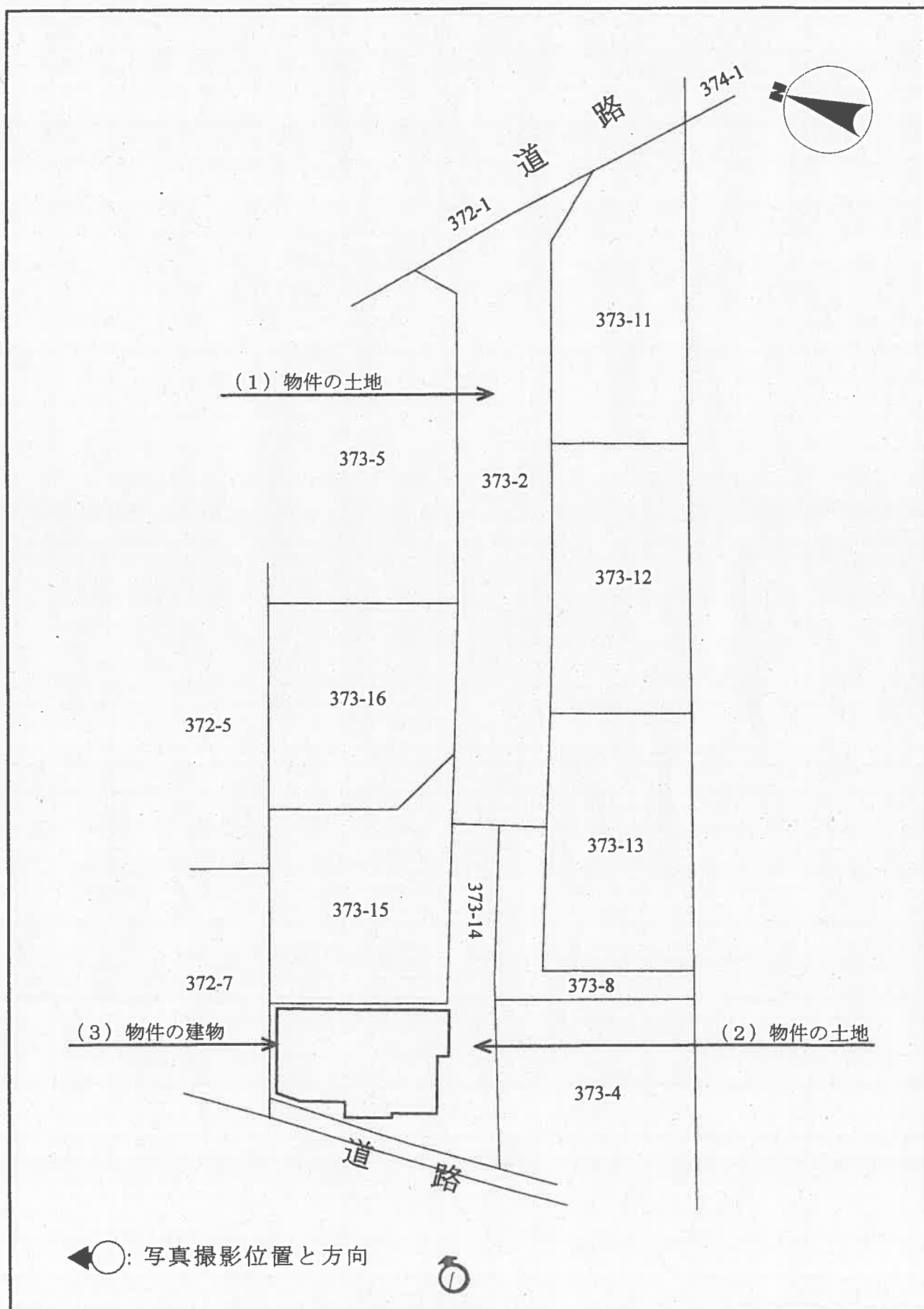
☐

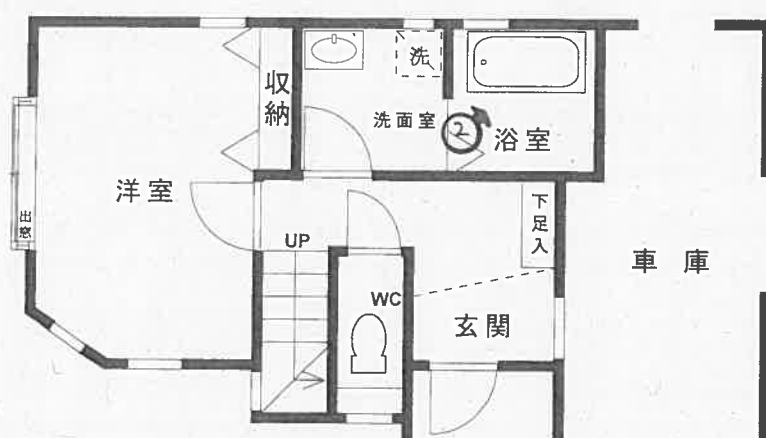
(写真 3点添付)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)

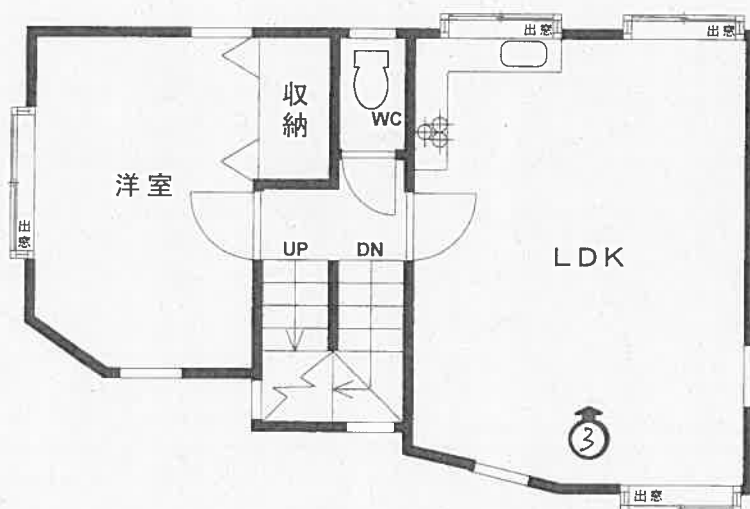
土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第382号

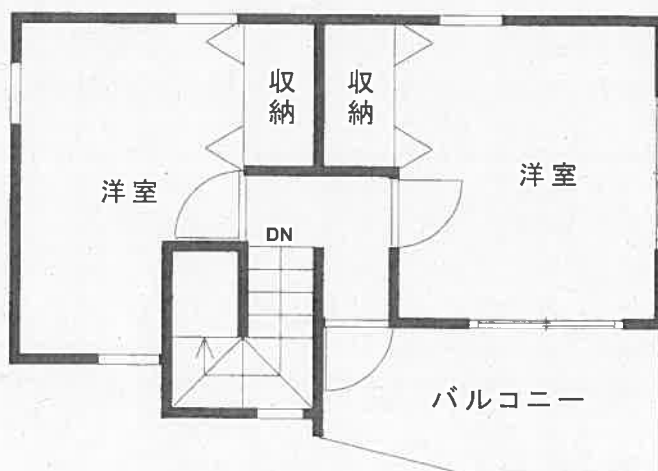




1F



2F



3F

1



2



3



令和7年(ケ)第382号

令和7年9月30日現地調査

令和7年10月28日評価

東京地方裁判所 御中

評価書

評価人 梅本淳史

第1 評価額

一括価格	
金 37,880,000 円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 420,000 円
物件2 (土地)	金 25,170,000 円
物件3 (建物)	金 12,290,000 円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件2の内訳価格は、物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続を取らなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて評価するものであり、調査日以降に発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり		宅地（現況）公衆用道路
2	次頁物件目録記載のとおり		
3	次頁物件目録記載のとおり		(住居表示) 杉並区和泉四丁目44番44号
	特 記 事 項		
	土地は共有、建物は単独所有である。		

*現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

1 所 在 杉並区和泉四丁目

地 番 373番2

地 目 宅地

地 積 104.81平方メートル

共有者 A 持分26430分の2000

共有者 B 持分26430分の2405

2 所 在 杉並区和泉四丁目

地 番 373番14

地 目 宅地

地 積 68.54平方メートル

共有者 A 持分4405分の2000

共有者 B 持分4405分の2405

3 所 在 杉並区和泉四丁目373番地14

家屋 番号 373番14

種 類 居宅

構 造 木造陸屋根スレート葺3階建

床 面 積 1階 25.24平方メートル

2階 38.20平方メートル

3階 28.62平方メートル

所有者 B



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件2）

位 置 ・ 交 通	東京メトロ丸ノ内線「方南町駅」の南西方、道路距離約400m（徒歩約5分）、杉並区和泉四丁目44番街区に位置する。 (附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	戸建住宅や共同住宅が建ち並ぶ住宅地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第一種中高層住居専用地域
	建ぺい率	60% (指定)
	容積率	200% (指定)
	防火規制	準防火地域
	その他の規制	第2種高度地区、最低敷地面積60㎡、景観区域、日影規制、宅地造成等工事規制区域等。
画 地 条 件	地 積	68.54㎡
	形 状	不整形（L字型）
	間口・奥行	東側間口約2m、奥行約14.5m
	地 勢	平坦
接面道路の状況等	東側現況幅員約4m舗装私道（建築基準法第42条1項5号＝位置指定道路） 西側現況幅員約4m舗装区道（建築基準法外通路） 二方路地。 ※物件3の玄関は西側に設けられている。	
土地の利用状況等	物件2は物件3の建物の敷地として利用されている。	
	建物の配置は附属資料建物図面・各階平面図写のとおり。	
権 利 の 種 類	所有権（共有。共有者A：持分2000/4405、共有者B：持分2405/4405）。	
供給処理施設 (基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている)	上水道	あり
	都市ガス	あり
	下水道	不明（特記事項のとおり）
特 記 事 項	・下水道の配管は本物件の西側区道にあるが、宅内への引込管の状況は不明である。ただし、建物内に風呂やトイレは存する。 ・杉並区水害ハザードマップによると、洪水による浸水想定区域にある。	

(物件1)

画 地 条 件	地積	104.81 m ²
	形状	带状地
	幅・延長	約4m ×約25m
	地 勢	平坦
土地の利用状況等	現況幅員約4m舗装私道（建築基準法第42条1項5号）を形成している。	
接 面 道 路	東端は現況幅員約4.4m前後の舗装私道（建築基準法第42条1項5号、位置指定道路）とT字路。西端は行き止まり。	
権 利 の 種 類	所有権（共有。共有者A：持分2000/26430、共有者B：持分2405/26430）	
特 記 事 項	なし。	

2 建物の概況及び利用状況（物件3）

区 分	主である建物	
建築時期及び	新築年月日（登記記録）	平成12年12月2日建築
経済的残存耐	経 過 年 数	約25年
用 年 数	経済的残存耐用年数	約15年
仕 様	構 造	木造陸屋根スレート葺3階建
	外 壁	サイディングボードほか
	天 井	ビニールクロスほか
	内 壁	ビニールクロスほか
	床	フローリングほか
	設 備	（1階）浴室、トイレ、洗面室、洗濯機置場 （2階） キッチン、トイレ （3階）バルコニー
床面積（現況）	1階：25.24㎡、2階：38.20㎡、3階：28.62㎡	
	延床：92.06㎡ 登記数量による。	
現 況 用 途 等	現 況 用 途	居宅
	間 取 り	1F：洋室×1、車庫、2F：洋室×1、LDK×1、3F： 洋室×2の4LDK
品 等	中位	
保守管理の状況	やや劣る	・1階から3階への各階段の壁や天井のビニールクロスの一部が雨漏りにより剥がれていた。 ・3階の北側洋室の東側の窓ガラスにひび割れた箇所があった。 ・3階南側洋室内のビニールクロスが日焼けしていた。
建物の利用状況	・建物所有者が居宅として利用している。	
権 利 の 種 類	所有権	
特 記 事 項	・建築確認台帳記載事項証明書より。 建築主：大伸フード（株） 建築場所：東京都杉並区和泉4丁目373番14 主要用途：専用住宅 工事種別：新築 構造：木造 地上3階 敷地面積：68.54㎡ 建築面積：39.03㎡ 延べ床面積：104.23㎡ 確認年月日 番号：平成12年9月14日 第1187号 検査証発行年月日 番号：台帳に記載なし	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件2（土地）

物件2について更地価格を算出し、これに建付減価補正を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	更地価格		地積 (㎡) ウ	建付減価 補正 エ	土地価格 (円) オ
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ			
2	604,000	×0.95	×68.54	×1.00	= 39,330,000

総額(円)については、万円未満四捨五入とした（以下同じ）。

ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。

なお、標準画地は、近隣地域において、土地の概況（間口、奥行、規模等）が標準的な中間画地を想定した。

公示地 杉並 -36

$$\begin{aligned}
 & \text{(公示地価格)} \quad \text{(時点修正)} \quad \text{(標準化補正)} \quad \text{(地域格差)} \quad \text{(規準価格)} \\
 & 638,000\text{円/㎡} \times 107/100 \times 100/100 \times 100/113 = 604,000\text{円/㎡} \\
 & \text{(千円未満四捨五入)}
 \end{aligned}$$

時 点 修 正：令和7年1月1日 から評価日までの推定変動率である。

標 準 化 補 正：なし。

地 域 格 差：公示地の所在地域は対象地域に比して、街路条件、駅等への接近性でやや優る。

イ 個 別 格 差：形状不整形、二方路等を考慮。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件1（土地）

物件1の更地価格を算出し、これに道路敷地であることの個別格差修正を行い、さらに持分割合を乗じて土地価格を求めた。

物件 番号	更地価格		地積 (㎡) ウ	共有持分割合 エ	土地価格 (円) オ
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ			
1	604,000	×0.05	×104.81	×4405/26430	= 530,000

ア 標準的画地価格：物件1と同じ。

イ 個 別 格 差：公衆用道路としての性格を有する建築基準法上の道路（位置指定道路）であることを考慮した。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 共有持分割合：登記記載の共有持分割合による（共有者A持分2000/26430、共有者B持分2405/26430の合計）。

③ 物件3（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、さらに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) エ
3	239,400	×92.06	×0.34	= 7,490,000

ア 再調達原価： 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積： 登記数量による。

ウ 現価率：

・ 経過年数約 25年 経済的残存耐用年数約 15年

・ 観察減価率 10%

※ 建物の維持管理の状況及び中古戸建住宅の市場性等を考慮した。

・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率： 経済的残存耐用年数 ÷ (経過年数 + 経済的残存耐用年数) × (1 - 観察減価率)

現価率 = 15年 ÷ (25年 + 15年) × (1 - 0.1) = 0.34 (小数第3位を四捨五入)

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、物件2（土地）については土地利用権等価格を控除し、物件3（建物）については土地利用権等価格を加算し、これらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合(注) イ		土地利用権等価格(円) ウ
2	39,330,000	×0.20	場所的利益	= 7,870,000

(注) 売却により法定地上権が成立しないと解されるので、建物の場所的利益を考慮した。場所的利益の価値割合は、法的な保護が期待できるか否か並びに建物の性質等を総合的に勘案して判定した。

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を場所的利益と判定し、その割合を20%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 (円)
1	(530,000)			×1.00	×0.80	= 420,000
2	(39,330,000)	-7,870,000)		×1.00	×0.80	= 25,170,000
3	(7,490,000)	+7,870,000)	×1.00	×1.00	×0.80	= 12,290,000
一括価格(合計)						37,880,000

ア 基礎となる価格： 前記1①オ②オ

イ 土地利用権等価格： 上記2①ウ

ウ 占有減価修正： 必要なし。

エ 市場性修正： 必要なし。

オ 競売市場修正： 「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

第6 参考価格資料

公示地価格 (杉並 - 36)

所 在 : 杉並区和泉4丁目316番70

住居表示「和泉4-45-28」

価 格 : 638,000円/㎡

位 置 : 東京メトロ丸ノ内線「方南町駅」の南西方、道路距離約270mに位置する。

価 格 時 点 : 令和7年1月1日

地 積 : 118㎡

供給処理施設 : 水道、ガス、下水

接 面 街 路 : 北側約5.3m区道

用途指定等 : 第一種中高層住居専用地域(建ぺい率60%、容積率200%)、準防火地域、第2種高度地区等

地域の概要 : 中低層の共同住宅が多く見られる住宅地域。

第7 附属資料

位置図

公図写

地積測量図写

建物図面・各階平面図写

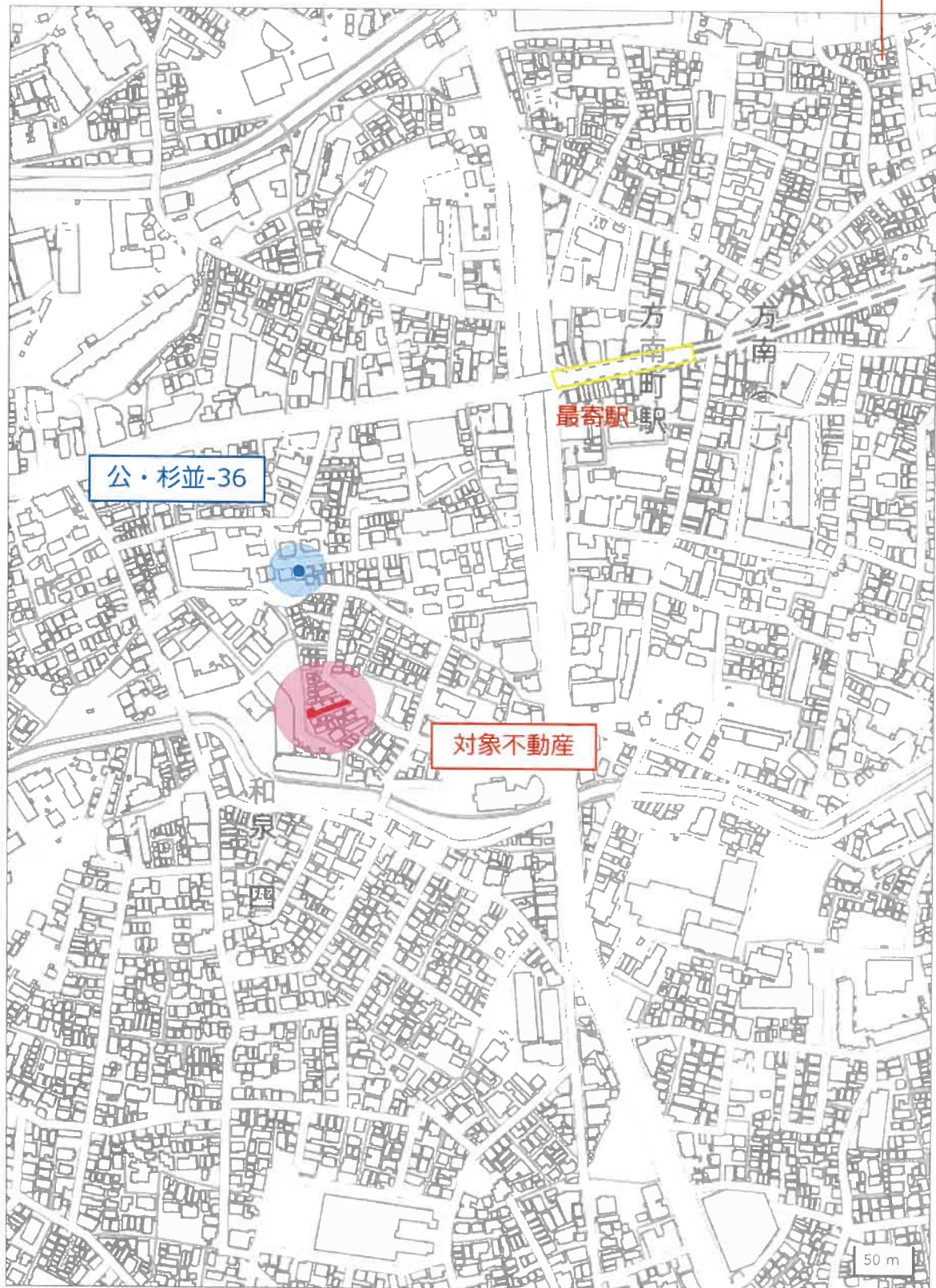
以上

令和7年10月28日

評価人 不動産鑑定士

梅 本 淳 史 (印)

地理院地図
Vector



出典:国土地理院

位置図

これは図面に記載されている内容を証明した図面である。
(東京法務局杉並出張所蔵)

令和7年6月16日 東京法務局

登記官

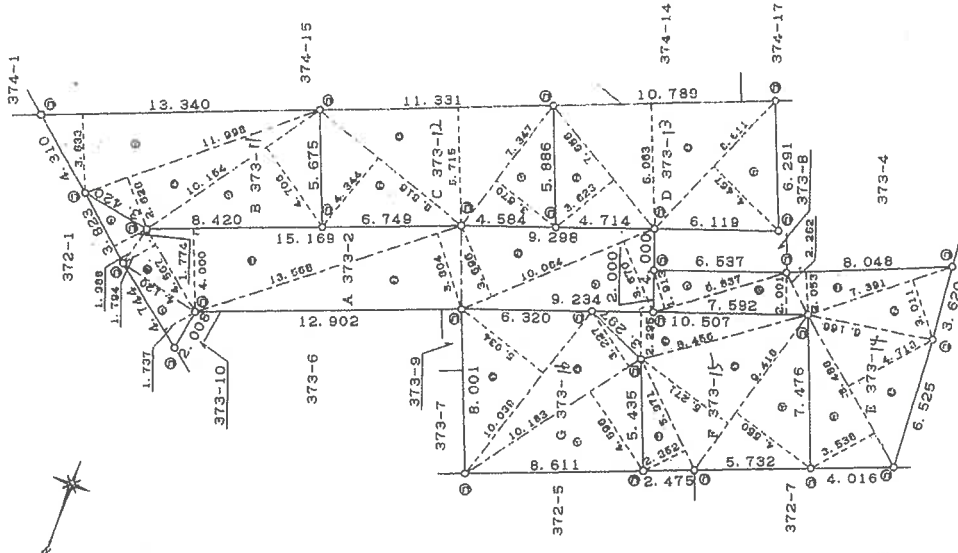
平成12年6月26日 登記

地積測量図

地番
373-2 373-4 373-12
373-13 373-14 373-15
373-16

杉並区和泉4丁目

土地の所在



縮尺 1/250

申請人

603879

12年 4月 12日(作製)

作製者

三斜求積表

地番 A-373-2			
NO	底辺	高さ	面積
1	10.064	3.670	36.934880
2	10.064	3.696	37.196544
3	13.568	3.804	51.612672
4	15.168	4.000	60.676000
5	4.567	1.794	8.193198
6	4.744	1.737	8.240328
7	3.823	1.774	6.782002
合計			209.635624
1/2			104.8178120
地積			104.81
坪数			31.707

物件1

地番 B-373-11			
NO	底辺	高さ	面積
1	10.154	4.706	47.784724
2	11.998	2.628	31.530744
3	13.340	3.833	51.132220
合計			130.447688
1/2			65.2238440
地積			65.22
坪数			19.730

物件2

地番 C-373-12			
NO	底辺	高さ	面積
1	7.247	3.670	26.963490
2	11.331	5.715	64.756665
3	8.816	4.344	38.295704
合計			130.016859
1/2			65.0084295
地積			65.00
坪数			19.665

境界線標の種別
コンクリート杭

地番 D-373-13			
NO	底辺	高さ	面積
1	8.611	4.467	38.455337
2	10.789	6.063	65.413707
3	7.666	3.623	27.737688
合計			131.616732
1/2			65.8083660
地積			65.80
坪数			19.907

地番 E-373-14			
NO	底辺	高さ	面積
1	8.488	3.538	30.030544
2	8.488	4.713	40.003944
3	7.991	3.011	22.254301
4	8.048	2.053	16.522544
5	7.592	2.001	15.191592
合計			137.082106
1/2			68.5410530
地積			68.54
坪数			20.734

地番 F-373-15			
NO	底辺	高さ	面積
1	9.418	4.550	42.851900
2	8.418	5.271	49.642276
3	10.507	2.885	24.113565
4	5.971	2.252	13.446692
合計			130.054355
1/2			65.0271775
地積			65.02
坪数			19.671

地番 G-373-16			
NO	底辺	高さ	面積
1	10.183	4.596	46.801068
2	10.183	3.227	32.860541
3	10.039	5.034	50.536326
合計			130.197935
1/2			65.0989675
地積			65.09
坪数			19.692

A3→A4縮小

これは図面に記録されている内容を写
(東京法務局杉並出張所寄附)
令和7年6月16日 東京法務局

2025/测试番号: 8-1

各階平面圖

表積求

	(	)	X	=	0.90/2	F	T
1	7.50	×	1.80		F	0.400	
2	4.20	×	1.80		F	7.5600	
3	4.05	×	1.80		F	7.2900	
4	1.80	×	0.45		E	0.5100	
					合計	25.2450	
					係數	25.24%	

表 2

(2.30 + 3.50) × 0.80/2	m	3.1050
2.40 × 1.80	m	5.4000
2.20 × 1.80	m	7.5600
(2.30 + 3.40) × 1.30/2	m	6.3100
3.40 × 2.25	m	12.1500
合計		36.2650
底面積		38.20m ²

求積表

3.60	×	1.80	=	6.4800
4.20	×	1.80	=	7.5600
7.60	×	1.05	=	14.5800
合計				28.6200
床價				28.62m

物件3

A3→A4縮小

207626

作者

$$\frac{1}{250}$$

申請人

箱尺	1	500
----	---	-----

平成徳永年 癸卯 地四日 産記